

高田視察記

白根の限りなき前進を 希求しつつ



高田（前）へ来たのは正午過ぎであつた。私共（公民館）

此處の公民館は獨立建物で、専任職員三名、使一名其の他

四時頃此處を去りして徒歩で十分の商工會議所へ向ひました。...

住民の活發なる意見

町政座談會(七軒庵寺にて)

昨年より全国的に新地方自治確立運動が行われておるが、一言で云へばこれは自分の町をよ

定例町議會開かる

二月二十八日開會された町議會は二十九日一日二日と休會し三日再開の上母子寮建築の中間報告、町政報告、一般質問等あり左

槌の音もやえ 母子寮建築進む



先に報じた待望の母子寮も遂々完成に近づき、最後の化粧に余念がない。現在の工事進捗状況

住民登録とは?

遅くも七月一日まで政令により施行

住民登録とはその文字の示す如く、市町村の区域内に住居をもつてゐる日本人總てが、法律の定めるところによつて登録を行う制度であり、その他市町村の條例制定も認められてあるところから登録事項は更に増加するかも知れません。

社育大講演會

公民館社育部では、縣社育教育委員長大井一星氏を招き講演會を開催します。大井氏は人にも知る事越せる批判精神の持ち主でその堂々たる熱意ある論議は、何人も驚かすものであります。

健康相談日

毎月一日十五日役場二階病氣は早期発見が大切、殊に乳児は毎月健康診断を受け、その生長に万全の注意を拂ひます。

産業振興を目指し 白根町商工會の誕生

商工の一体化名實共になる

町の産業振興に速やかなる實現を要望されてきた商工合體の工作は、昨年より種々兩者の間で構想を練られていたが、愈々兩者の意見一致、新

農協の發展策検討さる

教育廳縣連青連の青年産業振興大會は、越後自治會館に於て二月二十九日、二十四日の両日に亘り開會せられ、農林部長の技術面の改良、共同作業の強化、電化機械力の導入

農村を如何に 再建するか

終戦直後の農村インフレはすでに消滅、再び経済的苦境に向つてゐる農村を如何にして再建するか、その核心を求め有為の中間指導層より明確にその進路を定めて貰いたく、農村中堅青年講習會が三月四、五、六日に亘り新津市に於て地方事務所主催で開會された。尚十一、十二日には對地的な農村生活の打破を計り